

令和 6 年度 行政評価結果の概要

本市では実施する事業について、「妥当性」「有効性」「効率性」の視点を中心とした評価により、今後の事業の方向性を検討し、新たな事業の実施や既存の事業の改善・改革を推進しています。

令和 6 年度に実施した行政評価結果の概要は、以下のとおりです。

【評価対象事業】

- ・ 継続事業及び補正新規事業

令和 6 年度当初予算として予算化した事業及び令和 6 年度補正予算として予算化した事業

- ・ 新規事業

令和 7 年度当初予算として新たに予算化し実施する予定の事業

【令和 6 年度の評価事業数】 ※括弧内は、令和 5 年度の評価事業数

560 事業（554 事業）

- ・ 継続事業及び補正新規事業 550 事業（546 事業）
- ・ 新規事業 10 事業（8 事業）

【令和 6 年度の最終評価別事業数】 ※括弧内は、令和 5 年度の評価事業数

- ・ 2 次評価 525 事業（534 事業）
- ・ 評価調整委員会 25 事業（15 事業）
- ・ 都市経営戦略会議 10 事業（5 事業）

※ 2 次評価は、各事業担当部長が行いました。

※ 評価調整委員会では、令和 6 年度補正予算又は令和 7 年度当初予算として予算化しようとする事業の方向性が「新規」又は「拡充」の事業について、企画政策部長をはじめとする委員により、事業内容を審査し、採択・不採択の評価を行いました。

（参考）評価調整委員会委員…（会長）企画政策部長、（副会長）総務部長、財政部長、都市整備部長、総務課長、財政課長、人事課長

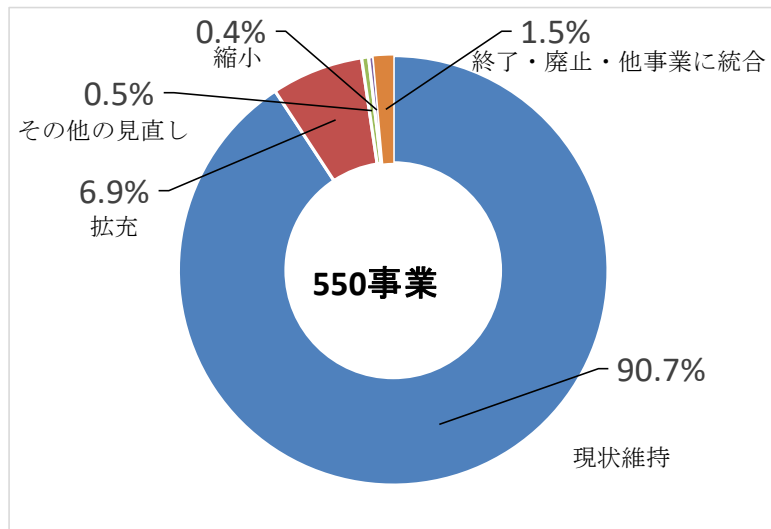
※ 都市経営戦略会議では、市長へのプレゼン実施により提案され、令和 6 年度当初予算にて予算化しようとする事業の方向性が、「新規」又は「拡充」の事業について、市長をはじめとする委員により、事業内容を審査し、採択・不採択の評価を行いました。

（参考）都市経営戦略会議委員…市長、副市長、大村市理事、大村市技監、企画政策部長、総務部長、財政部長、都市整備部長

※ 市長へのプレゼン実施により提案された事業のみ、都市経営戦略会議において最終評価を行いました。

◇継続、見直し、終了事業等

方向性	事業数
現状維持	499
拡充	38
その他の見直し	3
縮小	2
終期設定	0
終了・廃止・他事業に統合	8
合計	550



○「拡充」とした事業

- ・移住・定住促進事業
- ・広報活動事業
- ・地域防災推進事業
- ・消防団運営事業
- ・市民活動支援事業
- ・戸籍の氏名の振り仮名記載事業
- ・特定健康診査等事業
- ・介護人材確保対策事業
- ・要介護認定審査事業
- ・高齢者地域ネットワーク事業
- ・障害者（児）日常生活用具給付等事業
- ・障がい者雇用促進ネットワーク事業
- ・意思疎通支援事業
- ・社会参加促進事業
- ・手話推進事業
- ・ファミリー・サポート・センター事業
- ・教育・保育施設給付事業
- ・乳幼児・妊婦健康診査事業
- ・不妊症・不育症等支援対策事業

- ・子育て短期支援事業
- ・産後ケア事業
- ・出産・子育て応援事業
- ・米穀振興事業（施設等整備事業）
- ・高齢者肉用牛飼育奨励事業
- ・大村の農業を新たに担う「担い手」づくり事業
- ・J R 大村線関連事業
- ・大村インター高速バス停バリアフリー化事業
- ・野岳湖周辺イベント関連事業
- ・観光交流拠点振興事業
- ・歴史観光立市推進事業
- ・竹松駅前原口線整備事業
- ・教員補助員派遣事業
- ・小中学校連携・一貫事業
- ・小学校教育ICT環境整備事業
- ・中学校教育ICT環境整備事業
- ・教育支援センター運営事業
- ・大村市公民館連絡協議会補助金
- ・町内公民館建設費補助金

○「その他の見直し」とした事業

- ・東京事務所運営管理事業
- ・口座振替受付サービス事業
- ・環境衛生・環境美化推進事業

○「縮小」とした事業

- ・入院施設物価高騰対策事業
- ・畜産クラスター推進事業

○「終了・廃止・他事業に統合」とした事業

- ・新体育文化施設基礎調査事業
- ・市民税（個人）賦課事業（申告支援システム）
- ・北部九州インターハイ開催事業
- ・旧園舎解体事業
- ・農村地域防災減災事業（赤似田ため池）
- ・都市計画道路見直し事業
- ・小中高が一体となったふるさと教育推進事業
- ・衆議院議員補欠選挙執行事業